

第6回地域共生ハッカソン



# 地域医療チーム

成果発表

2025年2月23日

横浜薬科大学 : 相川 くるみ、清水 彌椰、菅原 里乃彩、中満 結友  
情報科学専門学校 : 上田 悠月、大橋 和幸、河嶋 直央、福島 俊、星谷 陽平、元木 聖也  
桐蔭横浜大学 : 齋藤 大洋、白井 彩冬  
アドバイザー : 田口 真穂 先生、馬場 裕美子 様

# 目次

01 目的

02 活動報告

03 制作物について

04 今後の展望

01 目的

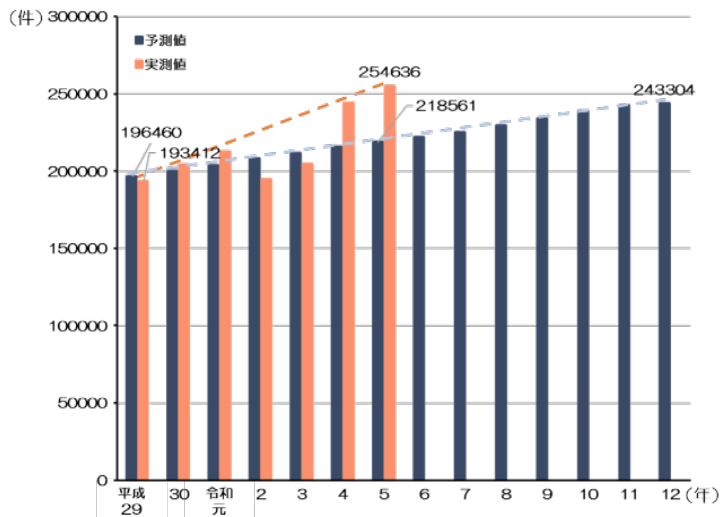
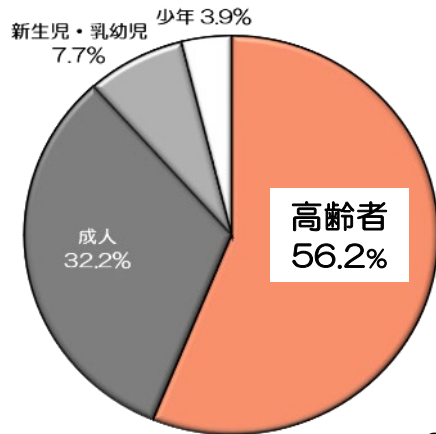
02 活動報告

03 制作物について

04 今後の展望

## 救急の現状

救急搬送の  
半数以上は  
高齢者



救急車の出動  
件数は年々増加

## 市民の声

横浜市救急受診ガイドを  
知っていますか？

知らない



より多くの市民に利用してもらえる  
緊急度判定サービス

生成AI ×



01 目的

02 活動報告

03 制作物について

04 今後の展望

# アンケート概要

## 地域共生ハッカソンの取り組みに関するアンケートへのご協力をお願い

本調査では、既存の緊急性や受診の必要性をパソコンやスマートフォンから確認できるツールである横浜市救急受診ガイドや#7119の認知度を調査し、問題点・改善点の洗い出しを行い、市民の意見を聞くことで市民にとって利用しやすい緊急度判定サービスを作成、提案することを目的として実施します。  
集計結果は、地域共生ハッカソンの発表について使用される場合がありますが、個人を特定するような情報が公表される事はなく、個人情報は守られます。

アカウントを切り替える

共有なし

\*必須の質問です

ご理解・ご納得されたうえで本調査にご協力いただけるかどうかを判断してください。

- 同意する  
 同意しない

性別

- 男性  
 女性  
 回答しない

年齢

## デモ使用前

- 1) 救急車の利用経験の有無
- 2) 夜間、休日に急なけがをした際の対応と受診可能な医療機関の認知度
- 3) 横浜市救急受診ガイド、#7119の認知度
- 4) 救急車不要と判断された事例を用いた質問

## デモ使用后

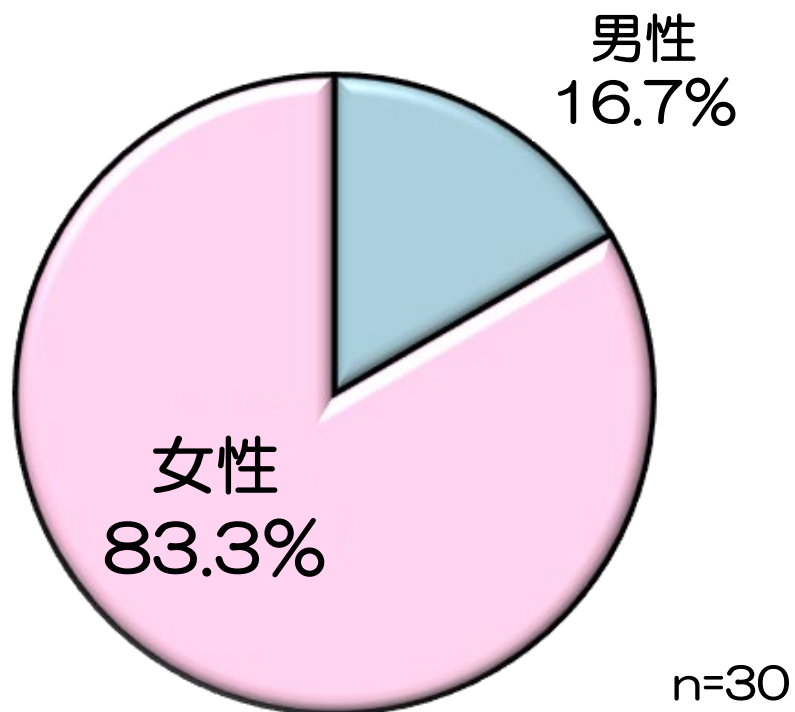
- 1) デモの満足度（使用感、操作方法、全体的な評価）
- 2) 救急車を利用するか迷った際に使用したいツール
- 3) 救急車不要と判断された事例を用いた質問



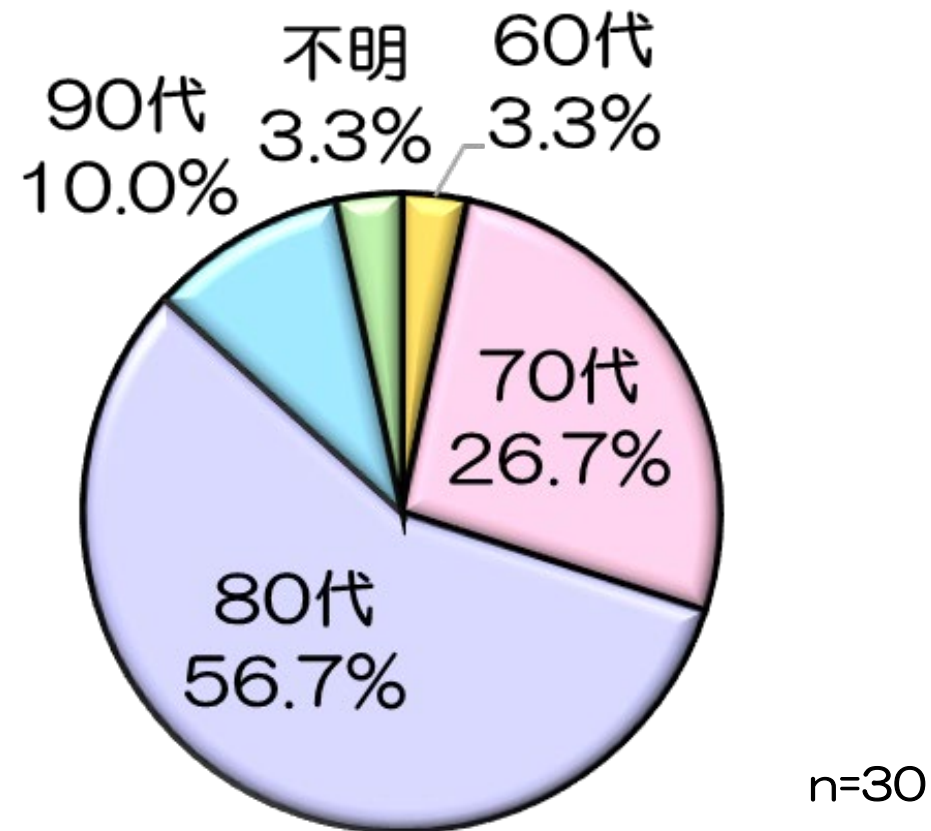


# アンケート結果

## 回答者の性別



## 回答者の年代

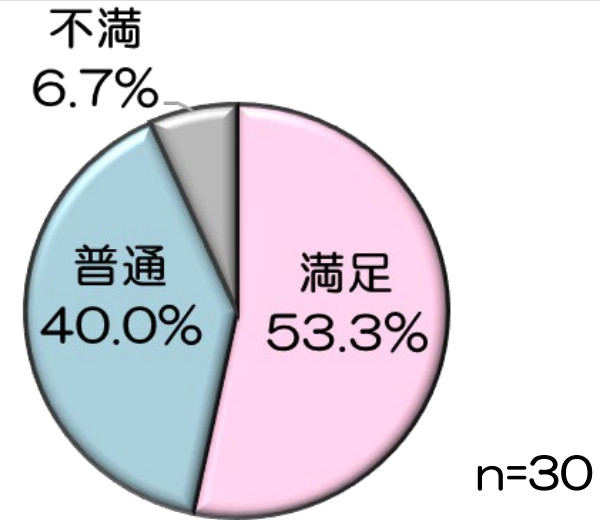


# アンケート結果

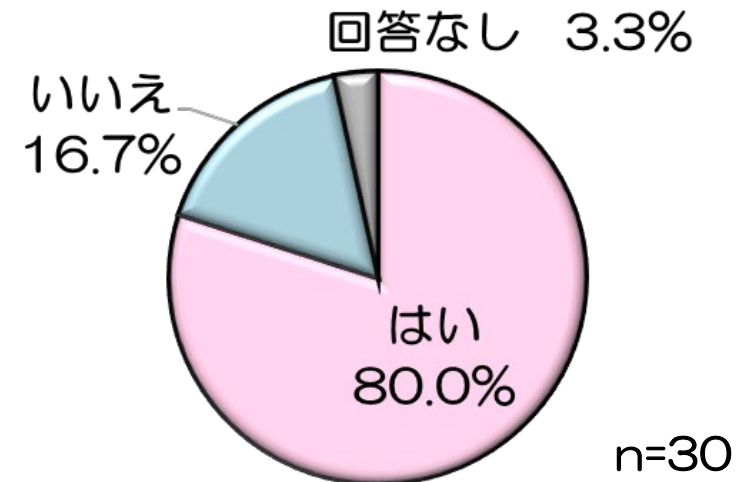
Q サービスを使用してみてもいかがでしたか。

不満の意見の中には...

- 入力するのが面倒くさい。
- 質問の意味が理解出来ない。



Q 今後、救急車を利用するか迷った際にこのサービスを使用したいと思いますか。



01 目的

02 活動報告

03 制作物について

04 今後の展望


# 制作物について

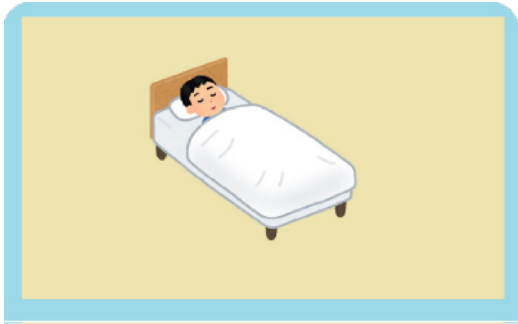
制作物の愛称

## 「はまQ」



# はまQとは？

生成AI ×  緊急度判定ツール



## 【緊急度0】非緊急

すぐに医療機関を訪れる必要はありませんが、症状が改善しない場合は受診してください。

#7119 救急相談センターに電話する

## 【緊急度1】低緊急

症状が続く場合は医療機関を訪れて相談してください。

#7119 救急相談センターに電話する

## 【緊急度2】準緊急

できるだけ早く医療機関を訪れてください。

#7119 救急相談センターに電話する

## 【緊急度3】緊急

迷わず医療機関に連絡してください。

救急車を呼ぶ

- 緊急度判定プロトコルver.3の緊急度の定義に加え、生成AIが症状の緊急度を判定
- 様々な症状に対応するために自由記述式で、LINE上に入力
- 年齢区分や妊娠の有無等を加味した緊急度を判定をしてくれる
- 判定結果から #7119や119番に直接電話することができる

# 実際に使用してみましよう ケース①

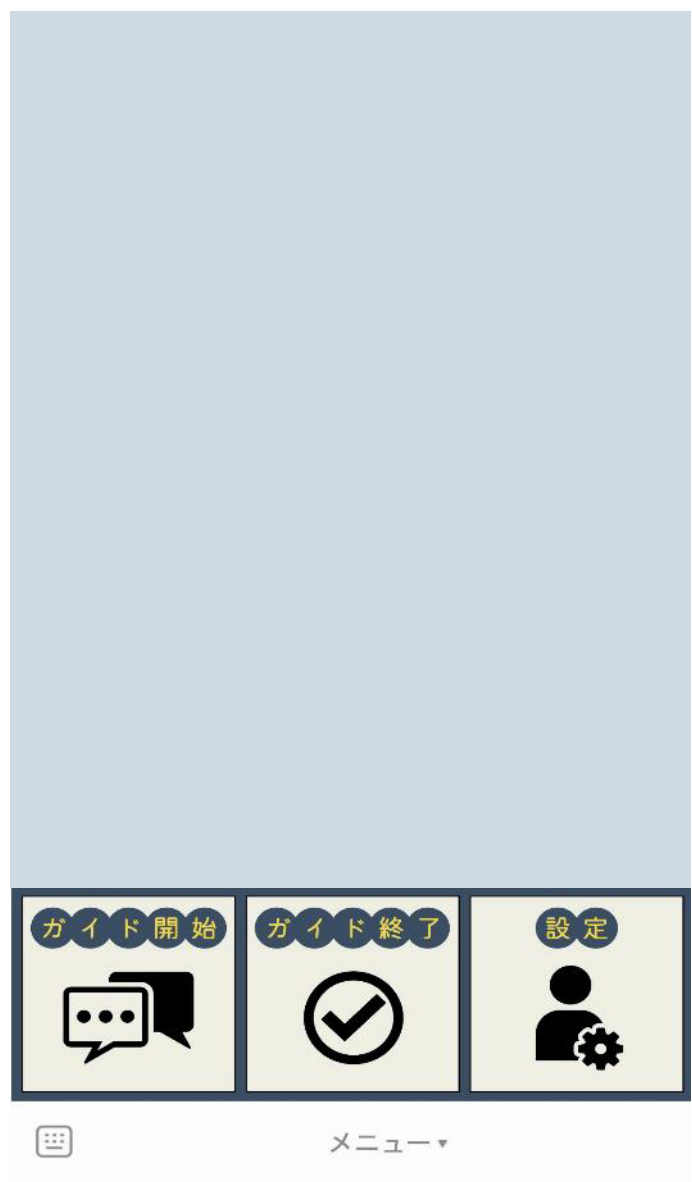
同僚の村上さん（61歳、男性）が  
仕事中に顔が青ざめて、冷や汗を  
かいている状態で「胸が苦しい」と  
言っており、駆けつけたあなたは  
救急車を呼ぶべきか迷っています。



# 実際に使用してみましよう ケース②

宮川さん（34歳、男性）  
新聞を読んでいたら、新聞紙で  
右手の中指の指先を5mm程度  
切ってしまいました。  
不安になり、救急車を呼ぶか  
迷っています。










顔が青白くて、冷や汗がある。  
胸がずっと痛い。



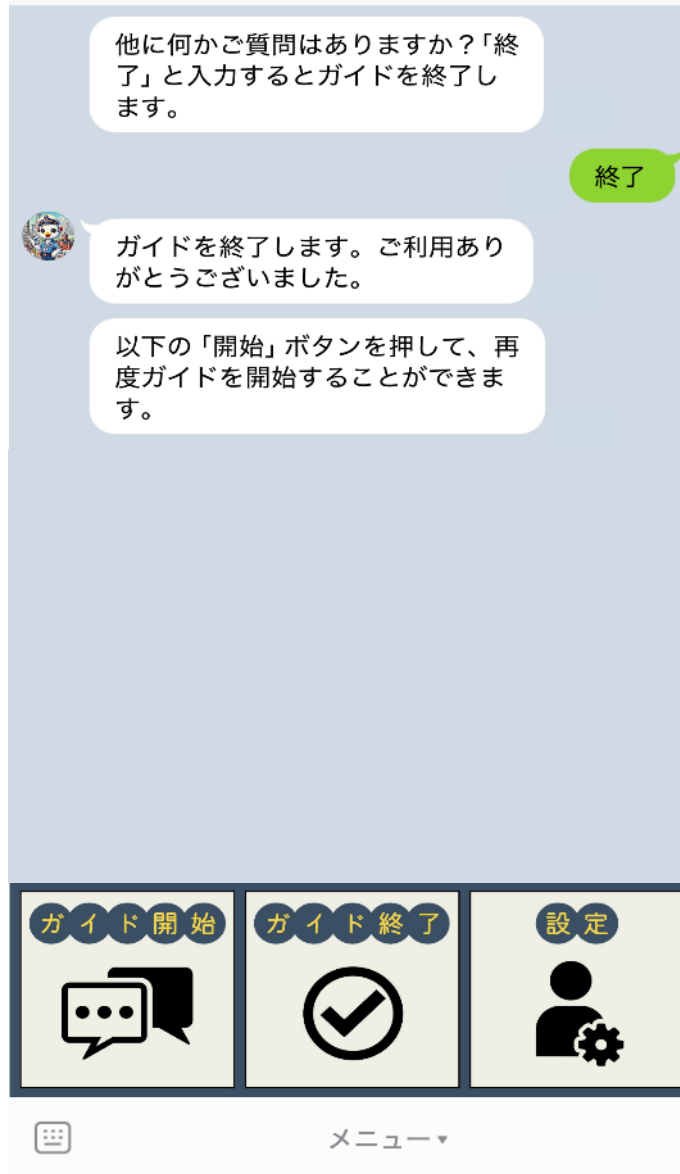
**【緊急度3】 緊急**  
迷わず医療機関に連絡してください。

救急車を呼ぶ

AI医師の見解:  
胸の痛みと顔の青白さ、冷や汗は  
心筋梗塞などの重篤な病態の可  
能性があり、生命危機に瀕して  
いる可能性が高いため、直ちに  
救急車を呼ぶ必要があります。

他に何かご質問はありますか？「終  
了」と入力するとガイドを終了  
します。

☰ + 📷 🖼️ Aa 😊 🎤



# 目次

01 目的

02 活動報告

03 制作物について

04 今後の展望

# 今後の展望

- 1) 複数人の登録を可能にすることで、登録をした本人以外（家族等）を対象に利用できるようにしたい
- 2) より精度を上げるために緊急度判定プロトコルの情報に加え、かながわ救急相談センター（#7119）への相談内容等、実際のデータを組み込みたい
- 3) 使用している薬の副作用による症状を加味した緊急度の判定を可能にするためにおくすり手帳の情報を参照できるようにしたい
- 4) LINEの登録後、利用者がわかりやすく使えるよう、使用方法についてのメッセージが送られてくるようにしたい
- 5) 目が見えない方なども利用可能にするために、音声入力もできるようにしたい

# ありがとうございました

横浜市消防局  
御所脇 様、高橋 様、金澤 様

とつかりビングラボの皆様

銀の会の皆様

横浜市政策経営局  
水谷 様、曾根 様、馬場 様

岩崎学園情報科学専門学校  
武藤 先生

桐蔭横浜大学  
尾山 先生

横浜薬科大学  
田口 先生





ご清聴ありがとうございました！